

令和 2 年度一般会計予算、令和 2 年度特別会計予算及び令和 2 年度政府関係機関予算につき撤回のうえ編成替えを求めるの動議

令和 2 年 2 月 28 日

立憲民主・国民・社保・無所属フォーラム

日本共産党

第一 令和 2 年度予算の編成替えを求める理由

中国に端を発した新型コロナウイルス関連肺炎の感染が拡大し、各地で多数の死者や患者が出ている。わが国でも国内感染例が増加し、死者が出るなど重大な局面を迎えた今、国民の生命と健康を守るために早急に対策を講じる必要がある。

また、政府提出の令和 2 年度予算は看過できない重大な問題を内包しており、予算の編成替えが必要である。

以下に編成替えを求める理由を具体的に説明する。

第一に、新型コロナウイルス感染拡大により、国民の多くが不安を感じているが、令和 2 年度予算には対策費が計上されていない。

第二に、疑惑まみれの I R 事業は凍結し、再考する必要がある。

第三に、マイナンバーポイント還元事業が代表的だが、効果が不確かな事業に巨額の予算が計上されている。

以上のような問題点を是正するため、政府は、令和 2 年度予算を撤回し、最低限、次に示す「第二 編成替えの概要」の内容に則り、編成替えを行うべきである。

第二 編成替えの概要

1. 歳出の削減

- ①マイナンバーポイント還元事業の中止 (2,478 億円)
- ②カジノ管理委員会運営費の削除 (38 億円)

2. 歳出の追加

- 新型コロナウイルス感染症対策費の計上

以上